

山梨県がん対策推進計画(第2次) アクションプラン

平成25年度版

山 梨 県



目 次

1 第1章 山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランとは	-----	P 1
2 第2章 各施策別の取組と推進体制		
1 がんの予防	-----	P 3
①たばこ対策	-----	P 3
②感染に起因するがんの対策	-----	P 7
③生活習慣改善	-----	P10
2 がんの早期発見	-----	P13
3 がん医療の充実	-----	P17
4 がんに関する相談支援と情報提供及び小児がん・希少がんへの取組	-----	P20
5 がん登録及びがん研究	-----	P23
6 がんの教育・普及啓発	-----	P26
7 がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組	-----	P28
3 第3章 数値目標一覧	-----	P30
4 参考資料		
山梨県がん対策推進計画(第2次)概要版	-----	P34
山梨県がん対策推進計画(第2次)における市町村の取組一覧	-----	P35

第1章 山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランとは

(1) 第2次山梨県がん対策推進計画

山梨県は、平成20年度から24年度までの5年間を計画期間とする「山梨県がん対策推進計画」を策定し、がん対策を総合的かつ計画的に推進してきました。

平成24年度には、「山梨県がん対策推進計画」の見直しを行い、新たな課題を含んだ「山梨県がん対策推進計画(第2次)」を策定しました。この計画の期間は、平成25年度から平成29年度までの5年間としています。

また、この計画では「がんによる死亡者の減少」、「全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」、「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」を全体目標として、「がんの予防」「がんの早期発見」「がん医療の充実」「がんに関する相談支援と情報提供」「がん登録」「がん研究」「小児がん・希少がんへの取組」「がんの教育・普及啓発」「がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組」の9つの柱を分野別施策として掲げ、5年後の目指すべき目標と取組の方向性を示しています。

(2) アクションプランの目的

「山梨県がん対策推進計画(第2次)」に掲げた個別目標をもとに、具体的な対処方針や、県、市町村、保健医療従事者、関係団体、患者とその家族を含む県民のそれぞれの役割や推進方法を具体的に示すことで、がん対策の一層の推進を図ることを目的としています。

(3) アクションプランの内容

アクションプランは、がん対策推進計画を具現化するために次の内容を検討、設定しました。

- ① 9つの分野別施策ごとに、目標項目、達成目標の設定及びがんに関する直近の統計データを掲げることで現状分析を行う。
- ② それぞれの目標に対して、県、市町村、保健医療従事者、関係団体、県民等のそれぞれの取組の方向性や推進体制を設定する。
- ③ 県がん対策推進協議会の意見を聴取する等、計画の進捗状況を明確にする。

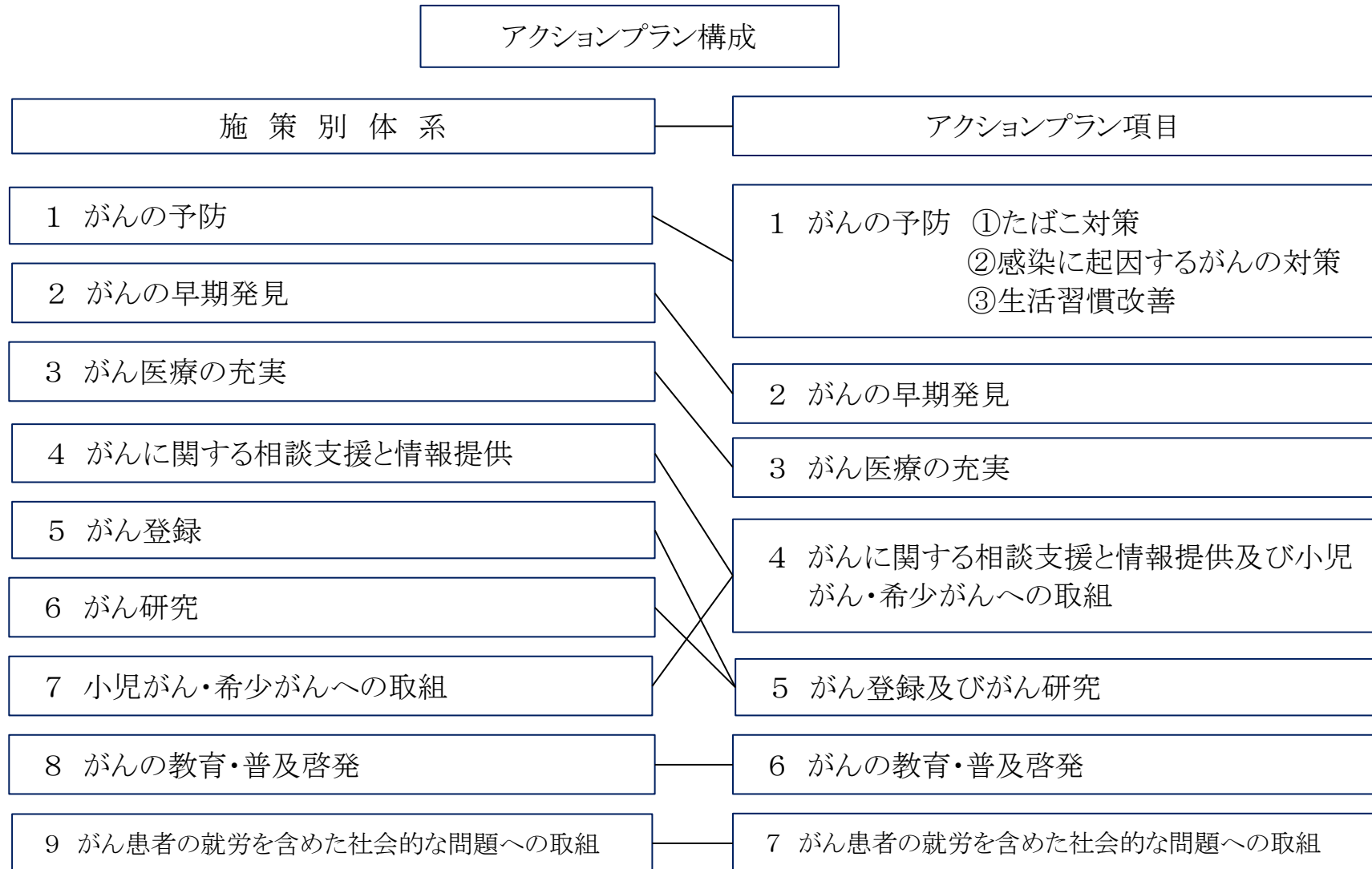
(4) アクションプランの期間と評価

アクションプランの期間は「山梨県がん対策推進計画(第2次)」の期間である平成29年度までの期間とします。

また、国の動向や協議会の意見を踏まえつつ、がんをめぐる状況変化を的確に捉えた上で、必要がある場合はアクションプランを見直すこととします。さらに、数値目標等の達成状況については、毎年、協議会で評価、検討し、数値目標については、必要に応じて修正していきます。

(5)アクションプランの構成

がん計画の9つの分野別施策をもとに、目標、現状及び平成29年度の達成目標とその目標を達成するための県、市町村、保健医療従事者、関係団体、事業者、県民の取組の方向性を具体的に示します。アクションプランの構成は次のとおりです。



第2章 各施策別の取り組みと推進体制

1 がんの予防 ①たばこ対策

【目標項目】

- 喫煙をやめたい人がやめることによる成人喫煙率の低下(平成34年度までに13.9%)
- 未成年者の喫煙率 0%(平成34年度まで)
- 受動喫煙で不快な思いをしている人の割合の減少
- 敷地内禁煙の事業所の増加
- 禁煙支援プログラムを県内市町村に普及(5年以内に100%)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
成人喫煙率	(H21) 成人喫煙率 21.2% (参考 男性 37.2%、女性 8.3%)	(H34) 成人喫煙率 13.9%	県民栄養調査再計算
未成年者の喫煙率	(H23) 高3男子 3.6%、高3女子 2.6% 中1男子 0.9%、中1女子 0.0%	(H34) 高3男子 0%、高3女子 0% 中1男子 0%、中1女子 0%	子どもの喫煙等母子 保健関係調査
受動喫煙で不快な思いをしている人の割合	(H21) 48.5% 官公庁施設 5.1%、医療・福祉施設 7.0% 学校 4.4%、職場 29.2%、飲食店 18.7%	(H29) 減少	県民栄養調査

目標項目	計画策定時	目標値	出典
敷地内禁煙事業所の割合	(H22) 県の機関 14.9%、市町村の機関 3.8%、 国の機関 2.1%、小学校 79.7%、 中学校 75.8%、高等学校 85.0%、 支援学校 91.7%、大学・短大 12.5%、 民営事業所 5.9%、病院 28.3%	(H29) 増加	山梨県喫煙対策実施 状況調査
禁煙支援プログラムの普及	(H23) 10市町村	(H29) 27市町村	健康増進課調査

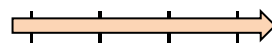
【具体的取組】

実施主体別取組内容	H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29	
たばこの害の普及啓発						
県民 県	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙の健康への影響等に関する正しい知識を持ち必要な注意を払う ●企業・団体との連携によるたばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発 ●たばこ対策や喫煙の健康への影響に関するリーフレットの作成 ●たばこ対策や喫煙の健康への影響等に関する広報活動の実施 ●たばこ対策や喫煙の健康への影響に関する講演会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●世界禁煙デー、禁煙週間街頭キャンペーン ●イベント開催時の健康ブースの出展 ●リーフレットの作成(静岡、神奈川との共同制作) ●県広報誌、ホームページ等を活用した広報活動 ●講演会の開催(年1回) 				
市町村	●たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進					
医療従事者	●喫煙の健康への影響等の普及啓発					
事業者 関係団体	●世界禁煙デーや禁煙週間にあわせたたばこ対策やたばこの健康に及ぼす影響等の普及啓発					

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
防煙教育の推進						
県民	●家庭や地域において、未成年者への防煙対策に努力する					
県	●学校敷地内全面禁煙の推進 ●学校との連携による児童、生徒への防煙に関する学習活動の推進 ●県内大学、短期大学の学生を対象とした防煙に関する学習活動の推進	●学校の敷地内禁煙実施調査 ●小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成 ●健康教育(出前講座)の実施 ●健やかカレッジ宣言事業	→	→	→	→
市町村	●市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進					
学校	●県や市町村との連携による児童、生徒への防煙教育の実施					
教育委員会	●地域や家庭との連携による喫煙、受動喫煙対策の実施 ●敷地内禁煙の促進と実態調査の実施					
医療従事者	●地域や学校における防煙対策への協力・支援					
禁煙希望者に対する支援						
県民	●禁煙希望者は、積極的に禁煙治療や禁煙支援プログラムを活用する					
県	●健康相談の実施 ●禁煙支援者の育成 ●禁煙支援事業所との連携による禁煙支援	●各種イベント開催時に健康相談コーナーを設置 ●禁煙支援研修会の実施(年1回) ●禁煙支援アドバイザーの育成 ●禁煙サポート薬局・薬店の募集	→	→	→	→
市町村	●禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー					
医療従事者	●禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援					
事業者	●職員に対する防煙教育と禁煙希望者への支援					

禁煙サポート薬局・薬店 45か所(H24年度末)

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)			
		H26	H27	H28	H29
受動喫煙防止対策の推進					
県民	●受動喫煙の影響についての知識を持ち、公共施設、職場等での受動喫煙防止対策の実施に協力				
県	●喫煙に関する調査の実施 ●学校、企業等との連携による敷地内禁煙・分煙の推進		●喫煙対策実施状況調査(隔年実施)		
市町村	●受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施				
医療従事者	●受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施				
事業者	●受動喫煙対策の啓発と事業所等の受動喫煙対策の実施				
				●禁煙・分煙推進事業の実施	



1 がんの予防 ②感染に起因するがんの対策

【目標項目】


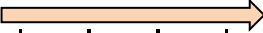

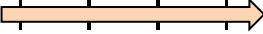
- 子宮頸がん予防ワクチン接種率(5年以内に95%)
- 子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合(5年以内に100%)
- 肝がんの75歳未満年齢調整死亡率を平成28年度までに全国平均まで改善

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
子宮頸がん予防ワクチン接種率	(H23) 小学6年生 90.5% 中学3年生 87.2%	(H29) 小学6年生 95.0% 中学3年生 95.0%	子宮頸がん予防ワクチン接種促進補助金実績報告
子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合	(H23) 参考値 68.6%	(H29) 100%	
肝がんの75歳未満年齢調整死亡率を平成28年度までに全国平均まで改善	(H22) 山梨県 8.8 全 国 7.6	(H28) 全国値まで改善	人口動態調査
市町村検診でC型肝炎ウイルスの感染が判明した者の医療機関受診率の向上	(H22) 46.9%	(H28) 95.0%	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
普及啓発と学校現場での学習活動						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ●肝炎に関する正しい知識を持ち、予防や早期発見について必要な注意を払う ●子宮頸がん予防ワクチンについて理解し、対象年齢者はワクチン接種に努力(予防接種法の定期ワクチン化により努力義務) ●HTLV-1に関する正しい知識を持ち必要な注意を払う 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●正しいがん予防の知識の普及啓発と研修会等の開催 肝炎及び肝がん 子宮頸がん予防ワクチン接種及び子宮頸がん検診 HTLV-1 ●学校との連携による児童、生徒への防煙に関する学習活動の推進 ●肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 ●子宮頸がん予防ワクチンに関する調査 	<ul style="list-style-type: none"> ●街頭キャンペーンの開催 ●イベント開催時の健康ブースの出展 ●啓発リーフレットの作成 ●県広報誌、地域情報誌・ホームページ等を活用した広報活動 ●研修会、講演会の開催 ・肝炎講習会の開催(年4回) ●小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成 ●健康教育(出前講座)の実施 ●肝疾患コーディネーターの養成 肝炎コーディネーター 172人(H24度末) ●子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合の把握 				
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん予防の普及啓発を推進 ●子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 ●肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 					
学校	<ul style="list-style-type: none"> ●県や市町村との連携による児童、生徒へのがん予防の実施 					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん予防の普及啓発 ●肝疾患コーディネーターの養成 					

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
普及啓発と学校現場での学習活動						
事業者	●職員に対するがん予防の啓発、研修会等の開催 ●肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発					
関係団体	●患者会による患者同士の情報交換、学習の場の提供					
肝炎対策の推進と医療体制の整備						
県	●肝炎対策の進捗管理と評価 ●医療体制の整備 ●肝炎に関する専門医療機関、拠点病院の選定	●肝炎対策協議会の開催(年2回) ●医療ネットワークの構築 ●肝疾患医療体制の周知				
医療従事者	●肝炎に関する医療体制の整備					
肝炎、肝がんの早期発見、早期治療						
県民	●検査でC型肝炎ウイルス陽性の場合、必ず医療機関を受診する					
県	●ウイルス性肝炎、肝がん検診の推進 ●肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 ●肝炎患者へのインターフェロン治療費の助成	●保健所におけるウイルス性肝炎無料検査の実施 ●肝臓硬度測定器による肝がん検診の推進 ●県ホームページ等を活用した広報 ●肝炎患者インターフェロン治療助成事業				
市町村	●肝炎ウイルス検査の実施 ●肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー ●肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 ●肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進					
医療従事者	●専門的な知識、技能を有する従事者の確保					

1 がんの予防 ③生活習慣改善

【目標項目】

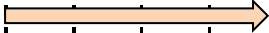


- 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少(34年度までに、男性 10.1%、女性 2.9%)
- 運動習慣の増加(34年度までに、20～59歳男性 35.0%・女性 40.0%、60歳以上男性 55.0%、女性 55.0%)
- 野菜と果物の摂取量の増加(34年度までに、野菜摂取量 350g、果物摂取量 100g未満者の割合 24.0%)
- 塩分摂取量の減少(34年度までに、8g)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	(H21) 男性 11.9% 女性 3.4%	(H34) 男性 10.1% 女性 2.9%	県民栄養調査
運動習慣	(H23) 20～59歳 男性 23.0% 女性 29.6% 60歳以上 男性 45.0% 女性 45.4%	(H34) 20～59歳 男性 33.0% 女性 39.0% 60歳以上 男性 55.0% 女性 55.0%	県民健康づくり実践状況調査
野菜と果物の摂取量	(H21) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 47.6%	(H34) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 24.0%	県民栄養調査
塩分摂取量	(H21) 11.1g	(H28) 8.0g	県民栄養調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
健やか山梨21(第2次)に基づく健康増進の推進						
県民	●健康づくりに取り組む					
県	●健やか山梨21(第2次)の推進	●健やか山梨21推進会議(年1回)・推進部会(年2回)の開催	→			
		●健康づくり作品(図画・標語・ポスター)の募集、展示、優秀作品の表彰	→			
		●健やか山梨21推進大会における普及啓発、県民を対象とした健康づくりの研修会(年1回)	→			
		●いきいき山梨ねんりんピック「健康フェア」の開催	→			
市町村	●市町村健康増進計画の推進					
学校	●山梨教育振興プランにおける健康づくりの推進					
事業者	●職域における健康づくりの推進					
関係団体	●団体の特色を活かした健康づくりの推進					
生活習慣病の発症予防						
県民	●生活習慣病予防について正しい知識を持ち、取り組む					
県	●関係者の連携の促進	●地域・職域保健連携推進協議会の開催(県2回、2次医療圏域各2回)	→			
		●小規模事業所担当者を対象とした生活習慣病予防講習会の実施(保健所ごと各2回)	→			
		●事業所・学校等における健康出前講座(保健所随時)	→			
		●生活習慣病予防ポスターの作成と配布、バス車内掲示	→			
	●生活習慣病予防の普及啓発	●健康ウォーキング教室の開催(県民の日等)	→			
		●保健指導実施支援研修会の開催	→			

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
生活習慣病の発症予防						
県	●生活習慣病予防対策の従事者の資質向上	●運動指導者等の研修会の開催				
市町村	●健康増進事業等の実施					
学校	●健康的な生活習慣についての学習活動					
医療従事者	●重症化予防の推進					
事業者	●定期健康診断の実施					
医療保険者	●特定健診・保健指導等の実施					
関係団体	●団体の特色を活かした生活習慣病予防の推進					
食育の推進・食生活改善の促進						
県民	●食生活に関する正しい知識を持ち、食生活改善に努力する					
県	●指導者人材の育成	●栄養管理研修会の開催(年1回)				
	●栄養調査の実施	●食生活改善自主グループの育成、支援				
		●県民栄養調査の実施(5年ごと)	○			
市町村	●食育の推進・食生活改善の促進					
関係団体	●県と連携、協働した食育の推進、食生活改善の促進					

2 がんの早期発見

【目標項目】

- がん検診受診率の向上(5年以内に50%)
 - *胃・肺・大腸は当面40%とする
 - *受診率の算定については、40歳から69歳(子宮がんは20歳から69歳)までを対象とする
 - *目標値は中間評価を踏まえ、必要な見直しを行う
- 精密検査受診率の向上(5年以内に100%)
- 全ての市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施(5年以内に100%)

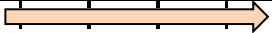



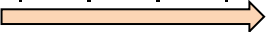
【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
がん検診受診率	(H22)*69歳以下の検診受診率 胃がん 37.4% 肺がん 31.9% 大腸がん 29.0% 子宮頸がん 31.3%(過去2年40.5%) 乳がん 40.9%(過去2年49.4%)	(H29)*69歳以下の検診受診率 胃がん 50.0% 肺がん 50.0% 大腸がん 50.0% 子宮頸がん 50.0% 乳がん 50.0%	国民生活基礎調査
精密検査受診率	(H22) 76.0%	(H22) 100.0%	山梨県生活習慣病検診管理指導協議会報告書
市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施	(H23) 19市町村(67.9%)	(H29) 27市町村(100.0%)	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
がん検診受診率向上に向けた普及啓発						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の内容や必要性を正しく理解し、積極的に受診する ●家族や知り合い、同僚等にごがん検診受診を勧める 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ●企業・民間団体・がん体験者等との協働による各種イベント・キャンペーンの開催、リーフレットの作成 ●企業・団体に構成する「がん予防サポートチーム」の募集拡大と活動支援 がん予防サポートチーム数 1,343チーム(H24度末) ●保育園、幼稚園との連携による子から親に向けたがん検診受診メッセージ事業の実施 ●県広報誌、ホームページ等を活用した広報活動 	→	→	→	→
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 ●子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 					
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●企業のCSRとしてのがん検診受診に関する普及啓発への取組 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●がん予防サポートチームへの参加による普及啓発活動 ●子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 					
がん検診受診を含めたがん予防に関する学習活動の推進						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭において、がん検診受診を含むがん予防について話し合う 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●学校との連携による児童、生徒へのがん予防に関する学習活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成 ●健康教育(出前講座)の実施 	→	→	→	→
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 					
学校 教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ●県や市町村との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の実施 					

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進						
県民	●がん検診、精密検査の必要性を理解し、受診する					
県	●県内の職域等を含めたがん検診受診率の把握	●県内がん検診実施機関の協力による職域・個人受診者を含むがん検診受診者数の把握	→			
	●がん検診実施機関や医療機関との連携・協力による精密検査未受診者の把握と受診勧奨システムの充実	●精密検査実施機関への結果報告の協力依頼	→			
	●生活習慣病検診管理指導協議会におけるがん検診の精度管理・事業評価の検討と市町村、検診機関への助言・情報提供等の技術的支援	●生活習慣病管理指導協議会及び各部会による評価・検討	→			
		●市町村担当者会議、検診機関連絡会議による評価結果・課題等のフィードバックと情報提供	→			
		●市町村、検診機関への個別の技術的支援	→			
		●地域がん登録から得られるがん罹患集計結果の情報提供	→			
	●精密検査実施医療機関の名簿作成と公表	●県ホームページを利用し情報提供	→			
市町村	●対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握					
	●対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨					
	●がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進					
	●検診受診の利便性向上に向けた取組					
	●要精密検査者に対する個別受診指導の実施					
	●がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握					
	●要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)					
医療機関	●精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める					
	●精密検査受診者の結果報告還元への協力					
検診機関	●がん検診を受診しやすい環境整備					
	●精度管理としての要精密検査者の結果把握に努める					

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29	
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進							
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●従業員ががん検診を受診できる環境整備 ●従業員に向けたがん検診受診に関する研修会等の開催や個人への受診勧奨 						
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●精密検査実施医療機関名簿の更新 						
がん検診の精度管理と質の向上							
県	<ul style="list-style-type: none"> ●市町村のがん検診実施状況の調査、把握 ●生活習慣病検診管理指導協議会におけるがん検診の精度管理・事業評価の検討と市町村、検診機関への助言・情報提供等の技術的支援 ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診実施状況調査、聞き取り ●生活習慣病管理指導協議会及び各部会による評価・検討 ●市町村担当者会議、検診機関連絡会議の開催 協議会検討結果から課題を抽出、目標を設定、取組内容を検討する ●市町村、検診機関への個別の技術的支援 ●がん検診従事者に対する講習会の企画 					
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ●生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 ●科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 						
検診機関	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診事業評価に必要な各指標を市町村に提供 ●科学的根拠に基づいた精度の高いがん検診の実施 ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 ●がん検診従事者講習会への積極的な参加 						
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の精度管理・事業評価の実施 						
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●科学的根拠に基づく検診の理解と実施に向けた支援 ●がん検診従事者の資質向上のための研修会等の開催 						

3 がん医療の充実

- ①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進
- ②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成
- ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進
- ④地域の医療・介護サービス提供体制の構築

【目標項目】

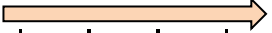
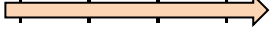
- すべての拠点病院で、チーム医療の体制を整備(3年以内)
- 手術療法、放射線療法、化学療法の更なる質の向上を図るとともに、地域での各種がん治療に関する医療連携を推進する
- 国での検討を踏まえ、拠点病院などにおける専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う(5年以内)
- がん医療の質の向上を図るため、地域でのがん医療を担う専門の医療従事者の育成を推進する
- がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得する
拠点病院においては、がん診療に携わる全ての医師が緩和ケア研修を修了することを目標とする(5年以内)
- 拠点病院を中心に緩和ケアチームや緩和ケア外来などの専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上を図る(3年以内)
- 国における拠点病院のあり方の検討結果を踏まえ、その機能を更に充実させる(5年後)
- がん患者が住み慣れた家庭や地域での療養や生活を選択できるよう、在宅医療・介護サービス提供体制の整備を図るための人材育成を推進する





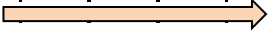
【数値目標】

項目	計画策定時	目標値	出典
多職種でのチーム医療の体制を整備	-	(H27) すべての拠点病院で整備 ・多職種で構成された放射線治療チームの設置 ・多職種で構成された化学療法チームの設置 ・各種専門医師、歯科医師との連携による質の高い周術期管理体制の整備	

目標項目	計画策定時	目標値	出典
専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う	-	(H29) すべての拠点病院で情報提供体制を整備	
医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得	-	(H29) すべての拠点病院で、がんに関わる全ての医師が緩和ケア研修を修了	
専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上	-	(H27) すべての拠点病院で整備 ・専門的な緩和ケアの提供体制	

【具体的取組】

実施主体別取組内容	H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進					
②がん医療に関わる専門的な医療従事者の育成					
県 <ul style="list-style-type: none"> ●がん医療に関わる医療従事者の育成、資質向上への支援 ●放射線療法、化学療法、手術療法の推進 ●拠点病院への支援及び必要時の指導 ●医科歯科連携の推進への支援 ●医療機関の専門医の配置等の分かりやすい情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●国立がん研究センターや拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底 ●がん医療従事者の育成、資質向上への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金) 				
医療機関 (医療従事者) <ul style="list-style-type: none"> ●医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める ●がん種ごとのカンファレンス(カンサーボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める ●手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める 					

実施主体別取組内容	H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進					
②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成					
医療機関(医療従事者) ●医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める ●各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める					
関係団体 ●医科歯科連携事業の推進 ●会員の資質向上のための研修会等の開催					
③がんと診断された時からの緩和ケアの推進					
④地域の医療・介護サービス提供体制の構築					
県 ●がん診療に携わる医療従事者の育成、資質向上のための緩和ケア研修会の開催 ●緩和ケアに関する効果的な普及啓発と研修会の実施 ●切れ目のない在宅医療の提供体制整備の促進 ●地域連携クリティカルパス(クリニカルパス)の積極的活用のための働きかけ ●地域完結型の医療・介護サービスを提供できる体制整備と情報提供	●国立がん研究センターや拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底 ●がん医療従事者の育成、資質向上への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金) ●医療従事者に対する在宅緩和ケア研修 在宅ターミナルケア研修会の開催(年1回) ●緩和ケアの普及啓発用パンフレットの作成、配布 ●在宅ターミナルケア地域連絡協議会の開催 (各保健福祉事務所単位)				 
市町村 ●緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 ●地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化					
医療機関(医療従事者) ●緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 ●拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催 ●拠点病院における緩和ケア研修の開催 ●緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める ●在宅療養支援診療所等との勉強会の開催					
関係団体 ●緩和ケア、在宅医療や療養に関する啓発や講演会の開催 ●ターミナルケアに関する相談の実施					

4 がんに関する相談支援と情報提供 及び 小児がん・希少がんへの取組

【目標項目】

- 本県で実施している相談支援の活動状況について、県民への周知、理解を図り、相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数を増加させる
- 相談支援に従事する相談員(ピア・サポーターを含む)の質の向上と適正な人材の配置を行う(5年以内)
- 拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制の構築を図る(5年以内)
- 小児がん患者、希少がん患者や経験者及びその家族が安心して暮らせるための県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備(5年以内)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数	—	年間の利用件数 増やす	健康増進課調査
相談支援相談員の質の向上と適正な人材配置	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターに配置 ・がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等	健康増進課調査
拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターと連携が図れる	健康増進課調査
県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターにおいて体制の整備が図れる	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
相談支援、情報提供を担う人材の育成と資質向上						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん相談支援センターにおける相談員育成、資質向上への支援 ●がん患者ピアサポーターの充実と資質向上 	<ul style="list-style-type: none"> ●国立がん研究センターが実施する研修会の情報提供、周知徹底 ●相談員の研修と配置への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金) ●がん患者ピアサポート研修会の開催 ●がん患者ピアサポーターの資質向上のための研修会の開催(がん患者サポートセンターへ委託) 	→	→	→	→
医療機関	●医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める					
関係団体	●相談員の資質向上のための研修会の開催					
相談支援・情報提供の推進						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ●相談窓口の利用とがん情報の活用 ●ピアサポート研修への参加とピアサポートとしての活動 ●患者会、患者サロン等の開設、運営 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 ●県内の情報を盛り込んだがんに関する統一した情報提供 ●地域におけるがん患者相談の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●県広報誌、ホームページを利用した相談窓口の紹介と業務内容のPR ●保健所窓口、がん患者サポートセンター等を利用したリーフレット設置によるPR ●拠点病院推進協議会との協働による、がん治療、療養、相談支援に関する冊子の作成と内容の見直し、更新 ●山梨県がん患者サポートセンターの設置と運営の企画 	→	→	→	→
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 ●県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 					

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)			
		H26	H27	H28	H29
相談支援・情報提供の推進					
医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ●拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR ●がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介 ●拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の見直し、更新 ●がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用 				
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者サポートセンターの運営 ●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 				
相談支援体制整備と連携体制の構築					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●相談支援センターと他の相談機関との連携・協力体制への支援 ●小児がん拠点病院、他都道府県の医療機関と県内の拠点病院を中心とした医療機関との連携の推進 	●県がん対策推進協議会及び拠点病院推進協議会において検討			
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める ●拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める ●拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める ●拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催 				

5 がん登録 及び がん研究

【目標項目】

- 国による法的位置づけの検討結果を踏まえ、地域がん登録事業への協力医療機関数の増加や、予後調査体制の構築により、がん登録の精度を向上させる
- 地域がん登録から得られた罹患数や罹患率、生存率等の数値と検診データを組み合わせた分析を行い、県民、患者、医療従事者、行政担当者、研究者が活用しやすいがん登録を実現する
- 平成25年度までに、ゲノム解析センターの整備を図る
- ゲノム解析を含む、がん医療やがん研究について、普及啓発事業を通じて県民に正しい情報を提供し理解を得る

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
がん登録の精度向上	(H20罹患集計) DCN 29.8% I/M 2.34 DCO 11.8% MV 76.2%	向上させる	全国がん罹患モニタリング集計
活用しやすいがん登録	—	活用しやすいがん登録の実現	—
ゲノム解析センターの整備	—	(H25) ゲノム解析センターの開設	—
がん医療・がん研究の理解	—	理解者の増加	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
地域がん登録事業の精度向上とデータの活用						
県民	●地域がん登録事業の正しい理解	●地域がん登録の意義や内容の普及啓発	→	→	→	→
県	●地域がん登録事業の一層の充実と精度の向上	●届出票未提出の医療機関に対する個別の協力依頼	→	→	→	→
		●生存確認調査の実施(H26～)	→	→	→	→
		●がん登録事業推進委員会による事業評価と精度管理	→	→	→	→
	●がん登録事業実務者・医療機関担当者の資質向上	●全国がん罹患モニタリング集計へのデータ提出	→	→	→	→
		●地域がん登録実務者の国立がん研究センターが実施する研修会への参加	→	→	→	→
	●院内がん登録への支援	●県内医療機関の地域がん登録担当者に対する研修会の開催	→	→	→	→
		●県内の院内がん登録実施状況の把握	→	→	→	→
		●国立がん研究センターや拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底	→	→	→	→
		●拠点病院の院内がん登録への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)	→	→	→	→
	●地域がん登録データの有効活用	●地域がん登録データの分析	→	→	→	→
		●地域がん登録データの公表	→	→	→	→
		●がん罹患報告書の作成(H25は2009年データ)	→	→	→	→
		●地域がん登録データを県民に分かりやすく情報提供	→	→	→	→
		●県がん対策推進計画の評価指標として活用	→	→	→	→
		●届出協力医師の研究のための統計データ等の提供	→	→	→	→

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
地域がん登録事業の精度向上とデータの活用						
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●県が実施する生存確認調査への協力 ●院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 ●地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力 ●院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備 ●院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し ●拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供 					
がん研究の推進						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ●がん研究に関する正しい理解と協力 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん研究の推進 ●がん研究に関する普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん研究への財政支援 (ゲノム解析センター研究事業費) ●県民を対象にした、がん研究に関する講演会の開催(年1回) 				
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん研究への協力 					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進 ●ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用 ●がん研究に関する研修会等の開催 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●がん研究の推進や協力 					

6 がんの教育・普及啓発

【目標項目】

- 県内の小・中学校、高等学校等でのがんに関する普及啓発(学習活動)を5年以内に実施する
- 県民に対する効果的ながんの予防、早期発見、緩和ケア等の普及啓発活動を推進する
- がん患者とその家族が、がんを正しく理解し向き合っているための相談支援体制の整備を図る

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
学校でのがんに関する普及啓発 (学習活動)	—	(H29) 小・中学校、高等学校で、がんに関する普及啓発 (学習活動)を実施する	健康増進課調査
県民に対する効果的な普及活 動の推進	—	県民が、がん予防、早期発見、緩和ケア等につい て正しい理解ができる	健康増進課調査
相談支援体制の整備	—	すべての拠点病院で、県外医療機関との連携・協 力体制の確立と相談支援体制の整備ができる	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
がんに関する普及啓発(学習活動)						
県民	●がんの予防や早期発見の大切さを認識し、積極的に予防を図る	●小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成 ●健康教育(出前講座)の実施	→	→	→	→
県	●学校との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の推進 ・がんの予防 (生活習慣改善、防煙、感染症に起因するがんの予防) ・がんの早期発見					
市町村	●市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進					
学校	●県や市町村との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動					
教育委員会	の実施					
県民への普及啓発						
県民	●がんに関して正しく理解する	●県広報誌、ホームページを利用した情報提供 ●分かりやすく工夫した情報の提供 (例)・地域がん登録データを分かりやすく提供 ・がん検診の方法や欠点を含んだ正しい情報の提供	→	→	→	→
県	●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがん予防や早期発見、緩和ケア等の普及啓発の推進					
市町村	●がん予防等の普及啓発の推進					
医療従事者	●がん予防等の普及啓発の推進					
相談支援体制の整備						
県民	●ピアサポート研修への参加とピアサポートとしての活動 ●患者会、患者サロン等の開設、運営	●機能強化への財政支援 (がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)	→	→	→	→
県	●相談支援センターやがん患者サポートセンターの相談支援、情報提供機能の強化 ●患者団体が実施する相談支援、情報提供活動への支援					
医療従事者	●相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化					

7 がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組

【目標項目】

- がんに関する正しい知識を持ち、がん患者の治療や療養について理解し、がん患者が仕事と治療の両立が図れる職場環境を整備できる事業所を増やす(5年以内)
- 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置する(5年以内)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
がん患者が仕事と治療の両立が図れる事業所	—	(H29) 増やす	健康増進課調査
社会的な問題に対応できる相談員を配置	—	(H29) 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25年度実施事業内容(県)	H26	H27	H28	H29
がんの正しい理解のための事業所に向けた普及啓発						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがんに関する正しい知識の習得と環境整備に向けた普及啓発の推進 ●調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●企業・民間団体・がん体験者等との協働による各種イベント・キャンペーンの開催、リーフレットの作成 ●産業労働部との連携による広報誌を利用した啓発や研修会の開催 ●がん検診受診率向上プロジェクトによる事業者への啓発活動 ●企業・団体に構成する「がん予防サポートチーム」への呼びかけ ●事業所における環境整備の実施状況調査 	→	→	→	→
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●がんに関する正しい理解 ●従業員ががんを予防し、がん検診を受診できる環境の整備 ●従業員ががん患者となった時、安心して療養できる環境の整備 ●従業員ががん患者となった時、働きながらがんの治療が受けられる環境の整備 ●家族ががん患者になった時、安心して看護出来る環境の整備 					
就労を含めた社会的な問題への取組						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者サポートセンターの機能強化の推進 ●拠点病院の相談機能強化への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置 ●拠点病院への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金) 				→
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮 ●拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める ●拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める 					

第3章 数値目標一覧

【全体目標】

目標項目	計画策定時	第2次計画策定時	目標値	出典
がんによる死亡者の減少「がんの年齢調整死亡率(75歳未満)の20%減少」	(H17) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 86.3 胃 12.4 大腸 11.6 肝臓 14.9 肺 12.3 乳房 7.6 子宮 3.5	(H22) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 78.2 胃 11.2 大腸 9.6 肝臓 8.8 肺 12.5 乳房 8.3 子宮 4.4	(H22) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 69.0	人口動態統計 国立がん研究センター・がん対策情報センター「がん死亡統計」
全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上				
がんになっても安心して暮らせる社会の構築	—			

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
がんの予防	成人喫煙率 (H21) 成人喫煙率 21.2% (参考 男性 37.2%、女性 8.3%)	(H34) 成人喫煙率 13.9%	県民栄養調査再計算
	未成年者の喫煙率 (H23) 高3男子 3.6%、高3女子 2.6% 中1男子 0.9%、中1女子 0.0%	(H34) 高3男子 0%、高3女子 0% 中1男子 0%、中1女子 0%	子どもの喫煙等母子保健関係調査
	受動喫煙で不快な思いをしている人の割合 (H21) 48.5% 官公庁施設 5.1%、医療・福祉施設 7.0% 学校 4.4%、職場 29.2%、飲食店 18.7%	(H29) 減少	県民栄養調査
	敷地内禁煙事業所の割合 (H22) 県の機関 14.9%、市町村の機関 3.8%、 国の機関 2.1%、小学校 79.7%、 中学校 75.8%、高等学校 85.0%、 支援学校 91.7%、大学・短大 12.5%、 民営事業所 5.9%、病院 28.3%	(H29) 増加	山梨県喫煙対策実施状況調査
禁煙支援プログラムの普及	(H23) 10市町村	(H29) 27市町村	健康増進課調査

目標項目		計画策定時	目標値	出典
がんの予防	子宮頸がん予防ワクチン接種率	(H23) 小学6年生 90.5% 中学3年生 87.2%	(H29) 小学6年生 95.0% 中学3年生 95.0%	子宮頸がん予防ワクチン接種促進補助金実績報告
	子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合	(H23) 68.6%	(H29) 100%	
	肝がんの75歳未満年齢調整死亡率を平成28年度までに全国平均まで改善	(H22) 山梨県 8.8 全国 7.6	(H28) 全国値まで改善	人口動態調査
	市町村検診でC型肝炎ウイルスの感染が判明した者の医療機関受診率の向上	(H22) 46.9%	(H28) 95.0%	健康増進課調査
	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	(H21) 男性 11.9% 女性 3.4%	(H34) 男性 10.1% 女性 2.9%	県民栄養調査
	運動習慣	(H23) 20～59歳 男性 23.0% 女性 29.6% 60歳以上 男性 45.0% 女性 45.4%	(H34) 20～59歳 男性 33.0% 女性 39.0% 60歳以上 男性 55.0% 女性 55.0%	県民健康づくり実践状況調査
	野菜と果物の摂取量	(H21) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 47.6%	(H34) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 24.0%	県民栄養調査
	塩分摂取量	(H21) 11.1g	(H28) 8.0g	県民栄養調査
がんの早期発見	がん検診受診率	(H22)*69歳以下の検診受診率 胃がん 37.4% 肺がん 31.9% 大腸がん 29.0% 子宮頸がん 31.3%(過去2年40.5%) 乳がん 40.9%(過去2年49.4%)	(H29)*69歳以下の検診受診率 胃がん 50.0% 肺がん 50.0% 大腸がん 50.0% 子宮頸がん 50.0% 乳がん 50.0%	国民生活基礎調査
	精密検査受診率	(H22) 76.0%	(H22) 100.0%	山梨県生活習慣病検診管理指導協議会報告書
	市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施	(H23) 19市町村(67.9%)	(H29) 27市町村(100.0%)	健康増進課調査

目標項目		計画策定時		目標値	出典
がん医療の充実	多職種でのチーム医療の体制を整備	-		(H27) すべての拠点病院で整備 ・多職種で構成された放射線治療チームの設置 ・多職種で構成された化学療法チームの設置 ・各種専門医師、歯科医師との連携による質の高い周術期管理体制の整備	
	専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う	-		(H29) すべての拠点病院で情報提供体制を整備	
	医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得	-		(H29) すべての拠点病院で、がんに関わる全ての医師が緩和ケア研修を修了	
	専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上	-		(H27) すべての拠点病院で整備 ・専門的な緩和ケアの提供体制	
相談支援・希少情報提供	相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数	-		年間の利用件数 増やす	健康増進課調査
	相談支援相談員の質の向上と適正な人材配置	-		(H29) すべての拠点病院の相談支援センターに配置 ・がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等	健康増進課調査
	拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制	-		(H29) すべての拠点病院の相談支援センターと連携が図れる	健康増進課調査
	県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備	-		(H29) すべての拠点病院の相談支援センターにおいて体制の整備が図れる	健康増進課調査
がん研究	がん登録の精度向上	(H20罹患集計) DCN 29.8% DCO 11.8%	I/M 2.34 MV 76.2%	向上させる	全国がん罹患モニタリング集計
	活用しやすいがん登録	-		活用しやすいがん登録の実現	-
	ゲノム解析センターの整備	-		(H25) ゲノム解析センターの開設	-
	がん医療・がん研究の理解	-		理解者の増加	健康増進課調査

目標項目		計画策定時	目標値	出典
普及啓発 がんの教育	学校でのがんに関する普及啓発(学習活動)	—	(H29) 小・中学校、高等学校で、がんに関する普及啓発(学習活動)を実施する	健康増進課調査
	県民に対する効果的な普及活動の推進	—	県民が、がん予防、早期発見、緩和ケア等について正しい理解ができる	健康増進課調査
	相談支援体制の整備	—	すべての拠点病院で、県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備ができる	健康増進課調査
就労を含めた社会的な問題	がん患者が仕事と治療の両立が図れる事業所	—	(H29) 増やす	健康増進課調査
	社会的な問題に対応できる相談員を配置	—	(H29) 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置	健康増進課調査

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【甲府市】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	まちなか健やかサロンにおける「脱メタバコ教室」	
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	まちなか健やかサロンにおける「脱メタバコ教室」	
	受動喫煙防止対策	×	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動		○	がん予防の普及啓発を推進	個別通知を実施する
			○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
			×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療		○	肝炎ウイルス検査の実施	集団健診(5月～11月)及び個別医療機関健診(7月～1月)で実施
			×	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
			×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施			
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進			
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診個別勧奨通知の実施(H25～)	
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
		がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○		対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握
			○		対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨
			○		がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進
			○		検診受診の利便性向上に向けた取組
			○		要精密検査者に対する個別受診指導の実施
			○		がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握
	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)			
がん検診の精度管理と質の向上	×	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告			
	×	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善			
	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進 地域医療体制構築	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	個別医療機関健診委託医療機関に実施(5月～6月)	
		×	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	×	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		×	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力		
		×	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	がん研究の推進	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 甲斐市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・総合健診結果説明会における知識の普及啓発(がん予防 喫煙の健康への影響) ・甲斐市健康増進計画や食育計画の推進 ・生活KAI善教室
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・成人式にて検診の必要性、受診率向上のための普及啓発 ・総合健診での託児(20～30代の受診率向上) ・40歳以上のがん検診無料化
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	△	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		△	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
△		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
がん研究の推進	△	がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 中央市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・母子手帳交付時、総合健診受診時に禁煙チラシ配布 ・市内中学校等に防煙チラシ配布予定 ・加入保険に関係なくがん検診が受診可能。(総合健診、人間ドックにて) ・今まで小6に子宮頸がんワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨をしていた。H25年度は前年度の未接種者に積極的に接種勧奨をしていく。 ・総合健診では年度末年齢40歳の人等に、人間ドックでは全員実施している。 ・結果説明会時に保健師等との個別面談で説明している。 ・総合健診結果説明会の場で個別に栄養士の相談を実施。
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	×	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に全戸に配布する健診希望調査にて各健診の案内を行っている。 ・がん無料クーポン対象者には実施している。 ・がん無料クーポン対象者には実施している。 ・国の対象年齢に基づいて子宮頸がん、乳がん、大腸がんを個人通知。 ・総合健診を土日も実施。 ・訪問または結果説明会時に保健師による個人面談で受診勧奨している。 ・健診機関から早期に精検未受診者の情報提供を受け、市より電話等で受診勧奨。
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	△	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		△	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・がん無料クーポン券郵送時に、相談機関の案内を同封。総合健診の場でがんについてのパンフレットを配布。
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	<ul style="list-style-type: none"> ・HPV検査の治験に参加する可能性がある
		×	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【昭和町】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	禁煙希望者への関わり強化、禁煙外来周知への取組は継続 母子保健との連携継続、町商業施設との連携を検討
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		×	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		×	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
△		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	依頼があれば、内容に応じて随時協力していく
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	依頼があれば、内容に応じて随時協力していく

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 南アルプス市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	1. 市民組織を通じて研修会等での各種がんに関する情報提供及び検診の啓蒙・啓発 2. 肺がん検診結果返却時の禁煙周知 3. 禁煙希望者に対して必要に応じた支援 4. 40～60歳(5歳間隔)での肝炎検診未実施者への受診勧奨
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	1. 総合健診申し込み後の申し込みに関する確認作業(電話等)及びがん検診をPRし検診を勧奨する。 2. がん検診推進事業対象者への受診勧奨ハガキの送付 3. 精密検査未受診者への受診確認及び勧奨 4. 大腸がん無料検診のご案内時に他の検診の受診勧奨
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	1. 福祉総合相談課との連携
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	1. 地域相談支援センターの周知
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	1. データを活用した各種がん検診の精度管理の向上
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 韮崎市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健康教育参加者及び肺がん検診(喀痰)受診者に対し、禁煙指導の実施 出前塾、集団健康教育の場面でがんについての知識の普及 未接種者への受診勧奨 総合健診において、40～65歳の5歳刻みの者で未受診者に受診勧奨を実施 健康アップ教室、陸上ウォーキング教室、水中教室支援の実施 食生活改善推進委員との連携強化
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	広報や一新した健康カレンダー、HPを活用した受診内容説明の充実 出前塾、地区別健康教育時にがん検診の必要性についての啓発 未受診者への勧奨通知 広報や一新した健康カレンダー、HPを活用した受診内容説明の充実 要精密検査率及び精密検査受診率の把握 精密検査未受診者への受診勧奨の実施
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
○		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん検診の精度管理と質の向上	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	窓口でのパンフレット等設置
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 北杜市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<p>●第2次北杜市健康増進計画「気づき 築く 健康ほくと～みんなで支える健康づくり～」を平成24年度から5年間実施</p> <p>○総合健診(特定健診・がん検診(子宮頸がんを除く)・骨量検査)</p> <p>○国保人間ドック</p> <p>○子宮頸がん検診</p> <p>○健診結果報告会</p> <p>○健康教室</p> <p>○予防接種法に基づく個別予防接種(子宮頸がん予防ワクチン)</p> <p>○肝友会(患者会)との連携を図り講演会、学習会の実施</p> <p>○健康づくり推進協議会の開催</p> <p>○保健福祉推進員との協働</p> <p>○食生活改善推進員との協働</p>
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<p>○広報、回覧、ホームページ等を活用したPR活動</p> <p>○各地区組織の会合等を活用したPR活動</p> <p>○市内小中学校との連携</p> <p>○未受診者への受診勧奨(はがき、電話等)</p> <p>○がん検診推進事業</p> <p>○総合健診時に送迎バス運行</p> <p>○総合健診時に愛育会による託児</p> <p>○要精検者で精検未受診者に受診勧奨</p> <p>○子宮がん検診を地区巡回型(車検診)と医療機関(施設)のいずれかを選択可能</p>
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
	△	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	○がん拠点病院のパンフレットを窓口に設置
		×	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 笛吹市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示 ・禁煙教室 ・母子健康手帳交付・乳幼児健診時、本人および家族の喫煙状況確認。保健指導。 ・集団健診結果説明会で保健指導 ・各健康教室の機会に、ミニ健康講話 (糖尿病予防教室・快汗ウォーキング教室・健康アップ栄養教室・健康アップ運動教室 骨盤体操教室) ・集団健診・人間ドックの機会に、肝炎ウイルス検査実施 ・庁内関係部署と連携
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・各種検診希望調査を全戸配布。市が行うがん検診や特定健診の紹介や申込みをとる ・健康管理システムで、申込み状況・受診状況を管理 ・19歳以上の市民を対象に、集団健診・個別検診・人間ドックでがん検診を実施 ・教育委員会から、中学生に子宮がんについてのパンフレット配布 ・愛育会活動の声かけで、がん検診の受診勧奨や、検診時の託児(一部)実施 ・がん検診推進事業については、未受診者に受診勧奨通知 ・広報でPR ・検診委託医療機関に、精密検査フォロー依頼 ・精密検査未受診者に、受診勧奨通知
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		△	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		△	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
		△	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 山梨市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	がん検診に関する情報を広報にて掲載、CATVにより放映 中1～高1相当の女子への子宮頸がんワクチン接種の勧奨	
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進		
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨		
		△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発		
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施		
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー		
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進		
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施			
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進			
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診未受診者への個別受診勧奨 50歳以上男性への前立腺がん検診(PSA)の導入 検診車による乳がん巡回検診の実施	
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
		がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○		対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握
			○		対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨
			○		がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進
			○		検診受診の利便性向上に向けた取組
			○		要精密検査者に対する個別受診指導の実施
			○		がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握
	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)			
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
△		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力		
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画			
	がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 甲州市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	◎	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	市内小中学校への思春期出前講座の中で、たばこの害について普及個別相談時、希望者に対して、禁煙指導と専門機関の紹介 妊婦のタバコの害についてリーフレット作成。 保健環境委員、健康づくりの会等で健康教育実施 中1～高1の女子に助成 個別面接により結果を返却。 個別相談時、栄養士対応 食育計画にそって作業部会を年数回開催。食育まつりも実施。
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	◎	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	◎	がん予防の普及啓発を推進	
		◎	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	◎	肝炎ウイルス検査の実施	
		◎	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	◎	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	◎	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	◎	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	◎	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	◎	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	保健環境委員と連携した検診希望調査の実施。啓発媒体の作成。 市内小中学校への思春期出前講座の中で、たばこの害について普及 契約医療期間を増やす。検診車での乳がん検診の実施 面接にて結果返却。精検実施医療機関、受診方法などを丁寧に説明し受診を促す 精検未受診者への個別受診勧奨を実施(電話) 有効性の確立されていないがん検診は検討ののち導入を見送っている
		◎	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		◎	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		◎	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		◎	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		◎	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		◎	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	◎	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
◎		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
◎		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	◎	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	◎	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	◎	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
	◎	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		◎	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	◎	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	◎	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【市川三郷町】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	年間を通し禁煙ポスターを掲示 関係機関(医療機関や保健所等)と連携を図り、防煙教室の実施を検討する 健診後の結果説明会において、禁煙者に対し個別で禁煙指導実施、禁煙教室の実施 接種対象者に直接通知や広報を通じての勧奨を実施する 各地区健診会場にて希望者に実施。人間ドックでは必須項目として検診を実施 健診後の結果説明会において、陽性者に対し個別で対応 食生活改善推進員の料理講習による食育及び食生活の改善の促進
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	△	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	△	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	健診受診勧奨のポスターを作成し、町内への掲示を実施 受診医療機関からのデータを町のシステムに取り入れ受診率の把握 広報や回覧を通じての検診の受診勧奨や未受診者への電話勧奨を実施する 精検未受診者には、個別通知後電話等でフォローを実施
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
△		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
△		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	子宮頸がんHPV検査治験への協力
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 富士川町 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高校2年生以上の女性に対し、子宮頸がん予防ワクチン費用の助成(1回7,500円を限度に3回まで)事業を継続。 ・肝がん検診の2次検診として、ハイリスク者に限定し、肝臓硬度測定機による検診を実施予定。 ・町内小中学校と協力し生活習慣病予防、タバコ対策事業を実施予定。
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・がん精検者には個別面接で返却し、受診勧奨実施 ・がん精検未受診者には検診実施年度内に2回受診勧奨通知実施 ・子宮がんクーポン事業対象の25, 30, 35歳を対象にHPV検査の併用検診を実施予定
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	△	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
△		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん検診の精度管理と質の向上	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	△	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 早川町 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	「肝臓病教室」:年1回 専門医による講義 ほか 年2回 肝疾患既往者の情報交換等 集団検診にファイブロスキャンを導入予定
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	△	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【身延町】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・広報への掲載。健診結果説明会において喫煙者に対して個別に禁煙指導を実施。妊娠届出時に妊婦アンケートによる喫煙状況の把握と禁煙指導を実施。 ・特定保健指導及び健診結果説明会対象の喫煙者に対して、禁煙指導やニコチン依存度チェックをして、希望者には禁煙外来助成事業を実施。 ・お知らせ通知にパンフレットを同封。未接種者には接種勧奨文の個人郵送を実施。 ・巡回健診:40歳以上の希望者(今まで未検査の方)に実施。人間ドック:必須項目として実施。 	
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動		○		がん予防の普及啓発を推進
			○		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨
			△		肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療		○		肝炎ウイルス検査の実施
			○		肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー
			△		肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進			
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施			
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進			
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・広報への掲載。全戸に健診パンフレットの郵送。保健推進員会での学習会の実施。 ・健診全戸調査・受診勧奨の実施。未受診者対策として再通知や電話による受診勧奨、追加健診の実施。 ・特定健診との同日実施。土日曜日を含めた日程設定。希望健診会場で受診可能。送迎の実施。 	
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		
	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握			
		△	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告			
	○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善			
	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力		
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
		○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 南部町 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	ポスター掲示等による啓発
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	総合健診時に啓発
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	小6への接種勧奨
		△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	40～65歳までの5歳刻みの方に受診勧奨
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	H25年4月から第3次計画の実施
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	レシピ本の作成、配布	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診への助成 人間ドック、脳ドックへの助成
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		△	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	△	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
△		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
△		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 都留市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の体験学習やパパさんクラス等で禁煙指導を実施。 ・小中学校との連携を強化する。 ・本庁・病院・保健福祉センター内は禁煙。その他公共の施設等は禁煙・分煙を実施。 ・出前健康講座等で検診受診の普及啓発。 ・対象年齢に対し、問診票の個人通知を実施する。 ・健診の結果説明会等で肝疾患についての情報提供の実施。 ・電話等で個別フォローをしていく。 ・健診機関と協力し、健診実施に向けた計画の作成。 ・広報やCATV等を活用した周知の実施。
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・検診前、健康講座を開催、また広報等やCATVでがんについての市の状況等を掲載。 ・市内の金融機関、スーパー等にごがん検診のポスターの掲示、パンフレット設置 ・システムによる住民の受診状況の把握に努める。 ・がん無料クーポン券対象者への個人通知と未受診者通知の実施。 ・特定健診との同日実施。土日の受診も可能としている。 ・健診の結果説明会において精密検査の必要性について説明。必要に応じ個別フォロー。 ・健診実施機関と連携し、精検未受診者の把握や受診結果の把握に努める。 ・大腸がんにおいて精検未受診者に対し、電話や通知にて受診勧奨の実施。 ・がん検診指針に基づいた検診実施。
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	△	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
	○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口にパンフレット等を配置する。 ・市立病院や医師会等にごがん検診の状況等を提供し、連携を図る。
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・検診後の相談窓口を明確にし、個別相談を実施。
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 大月市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進		
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動		○		がん予防の普及啓発を推進
			○		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨
			○		肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療		○		肝炎ウイルス検査の実施
			○		肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー
			△		肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進
			×		肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施			
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進			
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	精検者への事後フォローの徹底 精検受診率の向上を図る	
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
		△	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告			
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善			
がん検診の精度管理と質の向上	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力		
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	がん研究の推進	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 上野原市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
○		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 小菅村 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・住民総合健診への受診勧奨 ・各種集会等での健康教育 ・HPV接種勧奨 ・肝炎ウイルス検査実施
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検針無料クーポン券の配布 ・精検者のフォロー
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		△	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		×	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	医療機関との連携
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	リーフレット等の配布
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	△	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 丹波山村 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	広報掲載、防災無線で周知(「たばこ健康について考えよう」週間:5/31~6/6&11/9~11/15、ポスター掲示)
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	△	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	市町村施設の分煙・禁煙対策
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	広報掲載、健診周知(全戸配布チラシ)、健康教育(サロン等) 例年行なっているが、H25年度は対象が0人 肝疾患コーディネーターがいない
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	特定健診の際、希望者に実施 対象者がいないので、実際には指導は行っていない 検査機関等と相談しながら進めていきたい 村に栄養士がいないので、専門的な介入が難しく検討課題
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	H25年度中の見直しを予定している
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	健康教育(サロン等)	
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	食生活改善推進委員会を中心に実施	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	各種がん検診の周知(全戸配布チラシ)
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	未受診者への再勧奨は、がん検診受診日が1日しかないので、困難。 がん検診を受診できる日が1日しか設定できない。複数日設定できることが好ましいが難しい。 健診機関が4か月後に未受診者受診勧奨通知を郵送。未受診者一覧をもとに、保健師が受診勧奨。複数の医療機関があるが、全ての医療機関と同様の動きができていないので課題である
		×	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
	がん検診の精度管理と質の向上	×	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	評価結果や技術的助言は、参考程度に留まることが多く、必ずしも改善できていない 指針に基づいた検診を行なっている 指標も含めて評価はできておらず、検討課題の一つです
		△	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	×	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	相談があれば、関係機関に連絡をとりながら相談に応じたり、紹介したりする
	地域医療体制構築	×	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	×	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		×	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	協力要請があれば行う
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	△	がん研究への協力	できることは行なうが、小規模自治体なので困難な場合もある

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 富士吉田市 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	看護協会と連携して健康まつりで喫煙チェックの実施。 庁舎内に喫煙所を設けて分煙。 保護者へのがん検診の受診勧奨。 学校通じて子宮頸がん予防ワクチンの接種勧奨。 当該年度40歳の方への肝炎ウイルス検査の実施。 H25年度より肝臓硬度測定検査の実施。 富士吉田市第2期地域保健福祉計画実践中 各種がん検診及び特定健診の実施、健康づくり教室の実施 健診後のタイミングで食生活改善教室の実施
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		△	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	広報やHP、回覧板、地区組織へPR、市内関係機関へ受診勧奨ポスター掲示など周知の取組 健康管理システムにより、受診者や未受診者の把握を行い、年度内に数回対象者を抽出して個別通知するなど受診勧奨 乳がん、子宮がん、大腸がん検診のクーポン券の交付により受診の促進 委託検査機関と連携して市民の利便性が高まる検診方法のさらなる検討 がん検診推進事業で受診した結果、要精検になった方に対して個別面談により結果返却と受診指導 がん検診実施検査機関より精検受診結果の把握 がん検診実施検査機関及び市から精密検査未受診者への受診勧奨 がん検診のチェックリストの作成により実施体制、方法の把握、必要により改善 国の示すがん検診に関する指針の確認及びより効果的な検査方法の情報収集 がん検診のチェックリストの作成により実施体制、方法の把握、必要により改善
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		△	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	がん相談実施機関の周知
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		×	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	△	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 道志村 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健診の結果報告会、妊婦相談、乳幼児健診時の保健指導
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	小中学校の養護教諭・生徒指導主事による保健学習・保健指導を実施
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	役場・やまゆりセンターをはじめ、道の駅や道志の湯等喫煙スペースの設置有り
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	保健学習の中で、病気の起こり方から生活習慣病・がんについての指導有り
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	養護教員より実施有り
		×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	40歳以上の該当者に勧奨し実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	フォローの必要がある人には対応する
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	事業団での活用がいつになるか未定。春の健診には間に合わないためH25は難しいか。
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	養護教諭・保育所とも連携しながら計画を実施中。来年度も同様とする確認済
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	育児教室・学校でも食事や運動を焦点とし、体重コントロールや減塩への意識付けを図る	
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	育児教室や健診の場で栄養士からの食事指導有り。食改推による生活習慣病予防教室も実施の予定	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	健康づくり推進委員・民生委員・消防団に状況を説明し受診勧奨を依頼
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	子宮頸がん予防ワクチンの勧奨のため、学習を実施依頼する方向
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	システムにより管理をする
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	事業団の保健師と連携しながら受診勧奨をする
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	健康づくり推進委員に説明し、受診勧奨を依頼する
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	重ならないよう連絡を取り合いながら把握に努めている
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	県への報告依頼には応えていく方向
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	助言を踏まえながら健診を実施する方向
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	ケアマネ・訪問看護・医療等の連携を図っていく
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	健康管理事業団や富士吉田市立病院で作成したリーフレット等を窓口において、随時提供する
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	依頼があれば協力します
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
		○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 西桂町 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	妊娠届出時に喫煙の害について説明 施設内禁煙実施 町の広報でがん検診に関する情報を掲載 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢への個別通知 集団健診・人間ドックでの腹部超音波検査の実施 特定健診事後指導などで指導 40's、ふれあい相談、糖尿病教室 よい食生活をすすめる講習会
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	国民健康保険加入者に対し健診調べ。がん検診と特定健診の同日実施。健康教室(40's)等での内容や情報提供 システム導入済み 受診勧奨のためのハガキ送付 対象者への送付・勧奨 休日の特定健診実施・人間ドックと脳ドックの助成 特定健診事後指導内での指導
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 忍野村 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進		
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動		×		がん予防の普及啓発を推進
			○		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨
			×		肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療		○		肝炎ウイルス検査の実施
			×		肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー
			×		肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進
	健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施			
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進			
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発		
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		
		×	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
○		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
○		がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	地域医療体制構築	×	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	×	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		×	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力		
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画			
	がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 山中湖村 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	がん検診結果説明会 子宮頸がんワクチンについての説明会 集団健康教室
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	「元気いっぱい山中湖」健康診査 検診結果報告会
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		△	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 鳴沢村 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	×	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時、喫煙に関する保健指導の実施 ・広報誌の利用 ・特定健診の結果説明時にも、個別で指導を実施 	
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進		
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨		
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発		
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施		<ul style="list-style-type: none"> ・陽性者の台帳によりフォローの実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー		
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進		
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進			
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施			
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進			
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・精密検査費用を上限5,000円補助(胃・肝・大腸) ・精密検査対象者には、必ず面接して説明し、受診を勧めている ・精密検査未受診者には電話で個別フォローを実施 	
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)			
	がん検診の精度管理と質の向上	×	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善			
△		科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
×		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	×	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼があれば協力します。 	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画			
	がん研究の推進	△	がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 富士河口湖町 】

区分		H25(※1)	取組内容	H25年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙の害やリスクの知識の普及。 ・中学校において防煙教育の実施 ・禁煙を希望する人が禁煙できるような支援体制を作る ・町の施設における施設内禁煙の継続 ・健康科学大学との連携講座において生活習慣病予防教育 ・個別通知にて接種勧奨 ・平成24年度に講演会及び検診体験を実施済み ・41, 46, 51, 56, 61歳の無料検診実施(対象者には個別通知にて受診勧奨) ・結果説明会時の個別保健指導と陽性者のフォロー ・平成24年度に講演会及び検診体験を実施済み ・結果説明会時の個別栄養指導の実施 ・「第2期健康のまちづくり計画」(H25～H27)の推進 ・平成25年度健康のまちづくり実施計画の実践 ・「食育推進計画」(H24～H28)の推進
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・広報、CATV、ちらし、ホームページ、通知等による普及啓発 ・個別通知案内と未受診者勧奨個別通知。 ・特定健診との同時実施。土日検診や託児の実施。一部地区での送迎の実施。 ・検診実施機関と町の二重体制で受診勧奨と行なう
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
○		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成25年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。